

令和7年度 第1回
(仮称) 富士宮市立郷土史博物館基本計画策定委員会

日 時 令和7年6月23日(月) 13:30～
場 所 富士宮市役所 430会議室

次 第

1 開 会

2 委員紹介

3 委員長・副委員長指名

4 議 事

(1) (仮称) 富士宮市立郷土史博物館の検討経緯

資料1 (仮称) 富士宮市立郷土史博物館活動のイメージについて

資料2 これまでの検討経緯

(2) 策定委員会の進め方(案)

資料3-1 基本計画項目(案)

資料3-2 検討の進め方

(3) (仮称) 郷土史博物館基本計画策定ワークショップ

資料4 ワークショップ実施計画(案)

(4) 参考事例調査対象(案)

資料5 参考事例調査 調査対象(案)

(5) その他

5 閉 会

(仮称) 富士宮市立郷土史博物館 活動のイメージについて

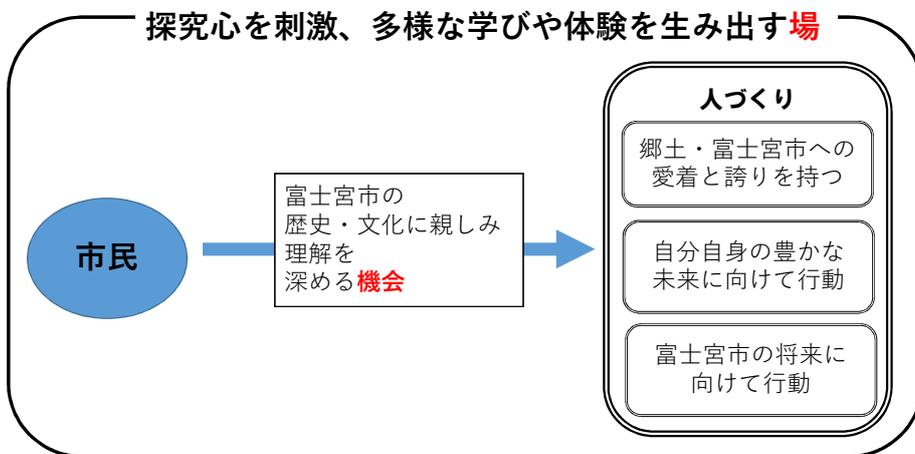
～ (仮称) 富士宮市立郷土史博物館基本構想より～

富士宮市の歴史・文化を学び未来を拓く、
人づくりの拠点

1 目指す博物館の姿 基本理念

第2章 1

富士宮市の歴史・文化を学び未来を拓く、
人づくりの拠点



2 市民と共につくる博物館

市民

出会い・発見の場

- ・歴史・文化に親しむ場
- ・学ぶきっかけとなる体験
- ・気軽に訪れ、憩い、交流し、様々な活動を行うことができる場所

探究・創造の場

- ・歴史と文化を学び、自ら調べる活動をとおして、郷土への理解と愛着を深め、生きがいや心の豊かさを実感できるよう、多様な研究と創造の機会を提供

多様な利用者

(市外住民、観光客、外国人観光客など)

歴史・文化の中核

- ・歴史・文化の全体像を把握し、市内に数多くある歴史文化資源などを知り、市内を巡るきっかけに

「人づくりの拠点」 (基本理念)

3 郷土史博物館で展示・保存・研究するもの

◎富士宮市の歴史文化を知ることができる資料

文化財

長い歴史の中で生まれ、先祖によって今日まで守り伝えられてきた古い建物や美術品、技術、生活や習わしなど

指定文化財

- ・国指定文化財
- ・県指定文化財
- ・市指定文化財

修理等に対する補助を行うなど、保存と活用のために必要な各種の措置が講じられる

未指定文化財

- ・指定文化財以外の歴史文化資源
 - ・伝承・逸話・伝説
 - ・食・人
 - ・戦後（現代）の歴史文化資源
 - ・地域の道祖神などの石造物
 - ・方言
- など、歴史文化にかかるものを幅広く

4 博物館の活動

基本構想 第3章
事業活動の考え方

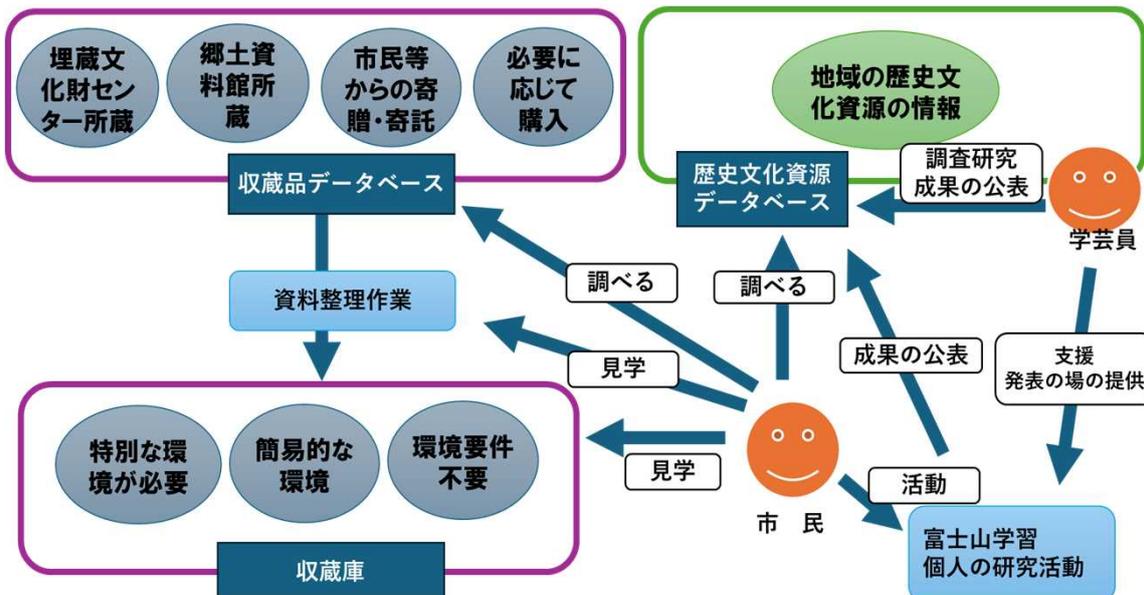
- 1 収集と保存
- 2 調査研究と成果の発表
- 3 展示公開
- 4 教育と普及
- 5 ネットワーク構築と活用
- 6 情報の発信
- 7 活動の評価

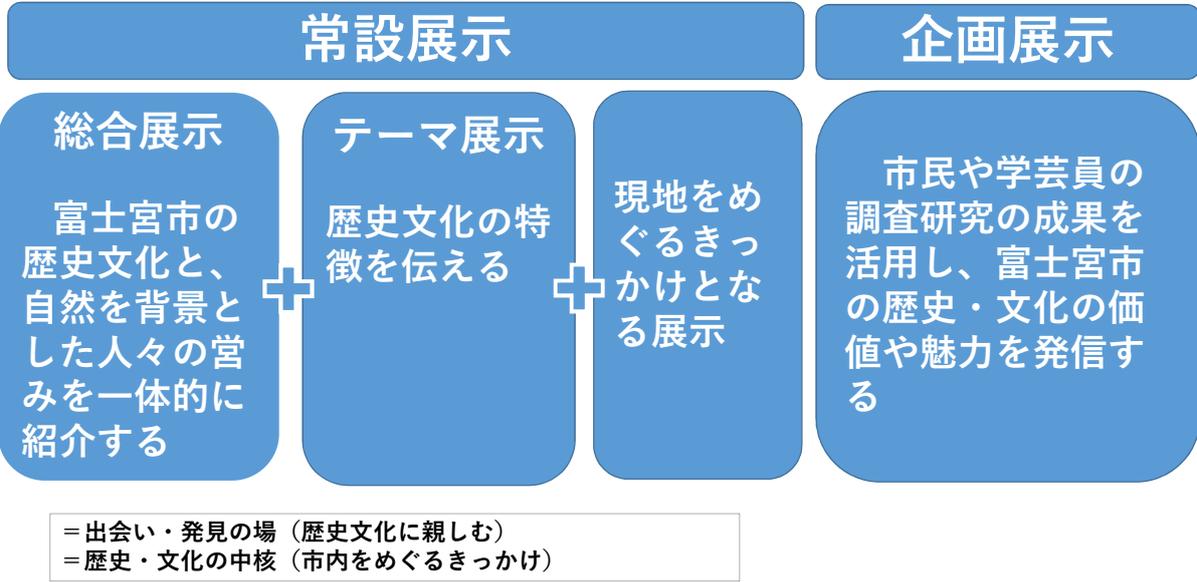
博物館法
博物館とは

「歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を**収集**し、**保管**し、**展示**して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために**必要な事業**を行い、併せてこれらの資料に関する**調査研究**をすることを目的とする機関」

(博物館法第1条)

4 博物館の活動 1収集と保存、2 調査研究と成果の発表





常設展示の内容 (例) 《総合展示》

■富士宮の歴史年表

- ・先史 ・中世：平安～
- ・近世：江戸～・近代：明治～
- ・現代：昭和～

■富士宮市の歴史文化の特徴

＝富士山の活動による自然によって特徴づけられている
→地質・地形等の説明

年	富士宮のできごと	社会の動き
昭和 17年 (1942)	大宮町と富丘村が合併し、富士宮市が誕生する。 陸軍少年戦車兵学校(上井出)が開校する。(昭和20年廃止)	ミッドウェー海戦 流行語「欲しがりません勝つまでは」
20年 (1945)	市街地上空で空中戦がおき、B29が墜落する。 陸軍病院(上井出)が国立富士療養所に、沼津海軍病院富士分院(宮町)が市立富士宮病院になる。	終戦
21年 (1946)	西富士開拓事業始まる。 富士宮市観光協会、富士宮商工会議所が設立される。	新円切替、公職追放令 日本国憲法公布
22年 (1947)	県立富士宮高等学校が県立富士宮高等学校になる。 6・3・3・4制の教育制度が施行され、新制中学校が発足する。	日本国憲法施行
23年 (1948)	富士宮警察署が新設される。	新警察制度開始



【図】富士山地域の湧水地点

常設展示の内容（例）《テーマ展示》

第3章3

①縄文遺跡

- ・富士山由来の地形、地質や噴火による遺跡の変遷
- ・他地域との交流



図1-5 富士市内の主な遺跡の位置

常設展示の内容（例）《テーマ展示》

第3章3

②街道と往還の歴史文化

- ・富士の巻き狩り
- ・戦国時代（大宮城の戦い、信長の富士遊覧）
- ・文化の流入
- ・馬車鉄道



大宮城発掘



馬車鉄道

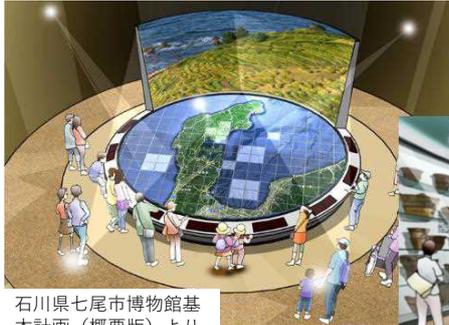


曾我物語錦絵

第3章3

常設展示の内容（例）《現地をめぐるきっかけとなる展示》

例) 市域の地図やジオラマで、
歴史文化の簡単な紹介と「歩く博物館コース」や
近隣の観光案内



石川県七尾市博物館基本計画（概要版）より
七尾市教育委員会提供



千葉市特別史跡加曾利貝塚新博物館基本計画より
千葉市教育委員会提供



岐阜市歴史博物館総合展示室
リニューアル基本計画より
岐阜市歴史博物館提供

常設展示の手法（例）

第3章3

■デジタル展示例



(2D)インタラクティブ鑑賞ウォール



(2D)インタラクティブ鑑賞ウォール(画面)



(3D)8Kインタラクティブミュージアム



VR機器を使った
体験展示例



静岡市三保松原文化創造センター
「みほしるべ」WEBサイトより

国立美術館デジタル技術の活用事例より

企画展示の内容 (例)

第3章3

■企画展示 他市事例



静岡市歴史博物館WEBサイトより
終了した企画展示

4 博物館の活動 4教育と普及

第3章4



教育と普及（例）

第3章 4



教育と普及（例）

第3章 4

講演会、連続講座等のプログラム事例（静岡市歴史博物館チラシ）

= 探求・創造の場

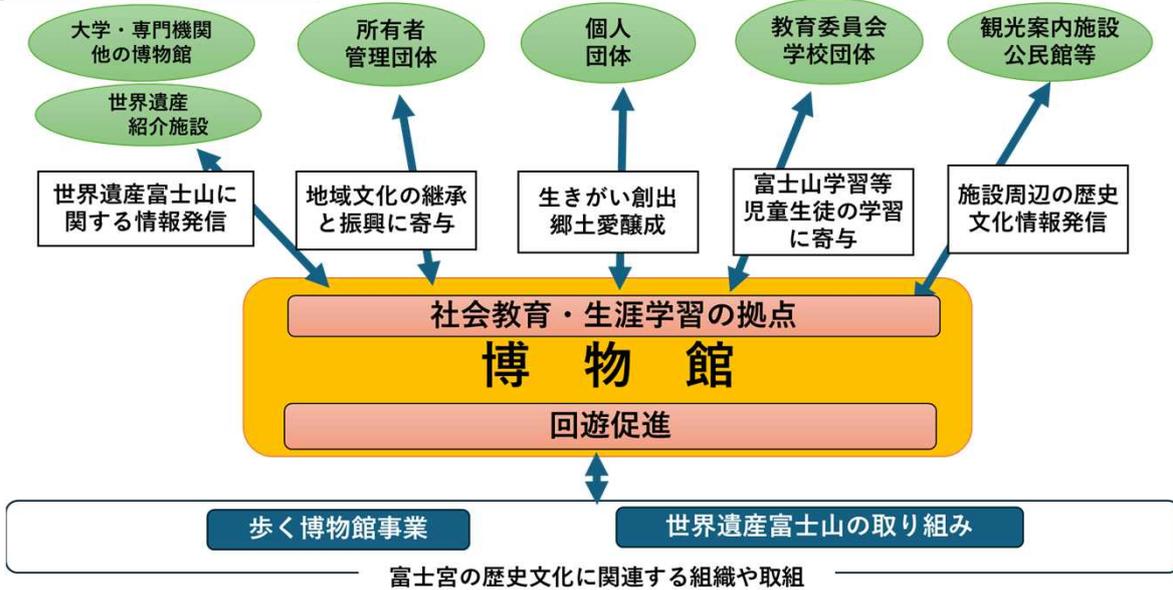
初心者おススメ		わかりやすい歴史・地域のおはなし		申込不要 参加費無料					
8	10 SAT 13:30~14:30	意外と知らない静岡鉄道の生い立ちと沿線開発 今から約100年前に誕生した静岡鉄道、静鉄グループ百年史の編纂を担当した講師が、静岡鉄道の誕生秘話を語ります。 講師：原英樹さん(元静岡鉄道株式会社 百年史編纂担当)	25 SUN 13:30~14:30	シリーズ駿府の殿様 忠長と駿府城下町 江戸時代はじめの殿様専長、当時の駿府城下町を絵図からさぐります。					
9	1 SUN 13:30~14:30	百貨店(デパート)の誕生 都市文化の象徴である百貨店。静岡にてきた、松坂屋、田中屋・伊勢丹、西武などのデパートをめぐるおはなし。	8 SUN 13:30~14:30	清水の町と港の成り立ち 河口に発達したまち、清水。その成り立ちに大きな影響を与えた北川を中心に、清水の町と港がどのように作られたのか、その秘密に迫ります。					
9	15 SUN 13:30~14:30	駿府城を守るぞー！ 月強りから嵐の掃除まで、駿府の武士たちの日常業務は多種多様！江戸時代に駿府で城の守りをまかされた武士たちの仕事について紹介します。	9 MON 13:30~14:30	200年前のお金のおはなし 金、銀、小判がザクザク!?...江戸時代には、今とは違う種類のお金がありました。当時のお金の価値や使い方はおはなし。	子どもにもおススメ				
9	21 SAT 13:30~14:30	しずおか戦国武将列伝 戦乱の時代を生きた、地元のすごい武将たち！その生きざまを紹介します。	9 MON 13:30~14:30	駿河で最強の殿様、鎌倉北条氏 実は、家康・今川よりずっとすごかった!? 北条氏と駿河には、深いかわりがありました!					
9	28 SAT 13:30~14:30	負けたけど、頑張った！ 武将たちのお話 勝つ人がいれば、もちろん負ける人もいます。有名な戦国大名に戦いを挑んで敗れた男たちの、悲しくもドラマチックなおはなし。	5 SAT 13:30~14:30	大都市 江戸×家康のまち 駿府 町のつくりや人口、着物や食べられていたスイーツなどをくらべながら、ふたつのまちを紹介します。江戸と駿府、住んでみたいのはどちらでしょう?	企業展 関連トーク				
10	12 SAT 13:30~14:30	悲劇の女性、おたおジュリア 朝鮮から日本に連れてこられ、キリシタンとなり、家康に仕えたものの、追放の憂き目にあつこととなつた才女おたお。運命に翻弄された女性の生涯をたどります。	10 SUN 13:30~15:00	意外! 駿府のお米事情 駿府のお城の中には米蔵がありました。米蔵と周辺農村、駿府の町の人々との深いかわりについて紹介します。 講師：柴藤秀彦さん(静岡県立中央図書館)	子どもにもおススメ				
学芸員のマニアックトーク									
8	12 MON 13:30~15:00	豊臣大名徳川家康、五か国を治める 豊臣秀吉が天下を治めた時代、その頃の家康はどのように領国の支配を行っていたのでしょうか。45歳、家康が発揮した独自の手腕をご紹介します。	8	18 SUN 13:30~15:00	くまモンと一緒に走れ! しずてつ しずてつの主力として活躍した1000形車両が、今は熊本で、第二の人生を送っています。懐かしい車両が元気に活躍する熊本と静岡の意外な関係に迫ります。	10	19 SAT 13:30~14:30	義元は誰の子? 義元のルーツを追え! 名門今川氏の金満期を築いた義元。しかし、その出自は長く研究課題となっています。義元の母親は寿桂后ではなかった!? 新史料を基にその謎に迫ります。	企業展 関連トーク

静岡市歴史博物館
WEBサイトより

4 博物館の活動

5 ネットワークの構築と活用

第3章 5



4 博物館の活動

第3章 6・7

6 情報の発信

WEBサイト・SNSや刊行物を通じて、展示、講座、活動内容、研究の成果などを情報を発信する

7 活動の評価

自己評価と外部評価により活動の検証を行い、運営を改善する

5 施設整備、運営

第4章 施設整備の考え方

整備方針と、想定での機能、規模、費用、候補地を示し
詳細は「基本計画」で検討するとした

第5章 運営の考え方

博物館の運営組織や会館時間等

第6章 整備推進の考え方

会館までのスケジュール、今後の取り組み、課題

■基本計画策定

基本構想と基本計画の違い

・基本構想

→基本理念や各機能要件の考え方を示し、目指す博物館の全体像を示す。

・基本計画

→今後の設計・工事を進めるための基礎となる計画で、基本構想第4章で示した整備の方法、場所や機能、規模、概算工事費については、内容等の課題や条件の整理を行い、必要な要件等を精査した上で修正等をし、より具体的な案を示す。

基本計画の内容：施設整備計画、立地、収蔵計画、展示計画、管理運営計画、事業活動計画、事業推進計画、ネットワーク計画等

■基本計画策定

基本計画策定の進め方

- ・基本計画は令和7年度に委託料を予算計上し、委託して行う。
 - ・基本計画策定委員会を設置し、検討する。
 - ・基本計画では、基本構想策定後に市民の皆様や議員の皆様からいただいた意見を反映させる。
- 必要な機能の精査による施設規模の修正に伴う工事費用の変更及び候補地の変更（中心市街地含む。）
- 埋蔵文化財センター収蔵品の一部について既存施設を活用した収蔵

■今後のスケジュール(予定)



◆これまでの検討経緯

本市では以下のような経緯で、博物館整備に向けた検討を行ってきました。

【検討経緯】

時期	実施内容等
昭和45年度	富士宮市郷土資料館が開館
昭和56年度	新設された富士宮市民文化会館内に、規模を縮小して郷土資料館が移転 ※市民文化会館のリニューアル工事にともない、郷土資料館は令和6年4月より長期休館中
平成元～2年度	文化財保護審議会と教育委員会で「望ましい博物館像」を策定
平成3年度	市民公募24名の委員で構成される「博物館を建てる会」が検討
平成8年度～	市内に点在する文化財等をめぐる『歩く博物館』（全24コース）を整備
平成26年度	旧芝川町保健センターを活用し、埋蔵文化財センターが開館
令和3年度	（仮称）富士宮市郷土史博物館基本構想を策定
令和4年度	市内13カ所で地域説明会を実施（のべ282名が参加）
令和7年度	6月、7月：市民向け説明会を市内6カ所で開催予定 7月：「郷土資料館の歩みから博物館を考えるフォーラム」を開催予定 7月、9月：市民向けワークショップを計2回開催予定
	（仮称）富士宮市郷土史博物館基本計画を策定（予定）

これからの博物館施設に求められる要素

令和4年4月、昨今の社会状況の変化から博物館等に求められる役割が多様化・高度化していることをふまえ、事業等を見直す改正博物館法が成立しました。

新たに博物館の事業に資料のデジタルアーカイブ化を追加するとともに、他の博物館や地域の多様な主体との連携・協力を通じた文化観光等の活動により、地域活力の向上に取り組むことが努力義務とされています。

◆（仮称）富士宮市富士宮市郷土史博物館 基本計画項目（案）

※以下は基本的な考え方を整理したものです。今後の検討を踏まえて調整を行います。

1. 事業活動計画

- (1) 収集・保存計画
 - ・資料収集方針、収集対象、収集方法
 - ・収蔵資料を次世代に継承するための管理や保存の取組 等
- (2) 調査・研究計画
 - ・調査・研究方針、テーマ、手法、成果の公開・発信 等
- (3) 展示・公開計画
 - ・展示・公開方針、展示の種類、展示解説の考え方 等
- (4) 教育・普及計画
 - ・教育・普及方針、事業の仕組み 等
- (5) 情報発信計画
 - ・情報発信方針、発信手法、 等
- (6) 来館者サービス計画
 - ・来館者サービス方針、提供する主なサービス 等

2. ネットワーク計画

- (1) ネットワークの基本方針
 - ①ネットワークの構築・活用に関する方針
 - ②主な連携先および事業展開（案） 等

3. 施設整備計画

- (1) 施設整備の基本方針
- (2) 立地
 - ・建築条件整理
- (3) 諸室機能
 - ・事業活動計画の実現に必要な諸室、機能、設備、規模
 - ・機能連関図（資料動線、来館者動線、職員動線 等）
- (4) 配置・施設整備検討
 - ・施設整備イメージ

4. 展示計画

- (1) 展示の基本方針
 - ①常設展示のテーマおよび展示構成（案）
 - ②企画展のテーマ展開例

5. 収蔵計画

- (1) 収蔵の基本方針
 - ①収蔵方針
 - ②収蔵環境の整備方針
 - ③収蔵規模（例）

7. 管理運営計画

- (1) 運営方式
- (2) 組織体制
- (3) 開館形態 等

8. 事業推進計画

- (1) 事業推進スケジュール
 - ・整備に向けた主な作業、推進スケジュール

◆検討の進め方



◆ワークショップ実施計画（案）

基本計画の検討に向けて、市民の具体的なニーズを把握するため、市民を対象としたワークショップを行います。

【実施概要】

（仮称）郷土史博物館基本計画策定ワークショップ	
目的	市民が何度も足を運び、活用する施設となるため、（仮称）郷土史博物館にはどのような整備が必要かなど、市民の意見を収集する。
対象	富士宮市民 30 名（年齢不問） ※計 2 回のワークショップに参加できる方
募集方法	広報紙・市 HP で告知し、TEL・電子申請サイトで申し込みを受付
日程 ／会場	[第 1 回] 7 月 19 日（土）13：30～16：00 / 富士宮市役所 特大会議室 [第 2 回] 9 月 27 日（土）13：30～16：00 / 富士宮市役所 特大会議室
実施方法 等	<p>[手法] ブレインストーミング形式</p> <p>[第 1 回 実施の流れ] ※第 2 回の内容は今後の検討をふまえて検討</p> <p><事前準備> 参加者には、「これまで訪れたなかで良いと思った博物館」「行ってみたいと思う博物館」について情報を用意してもらう</p> <p><当日></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事務局挨拶 + 基本構想の説明（博物館像の理解・再確認） [30 分] 2. 1 グループ 5 名程度にグループ分け [5 分] 3. 参加者の自己紹介 [5～10 分] 4. 各テーマについてグループ内でアイデアを出し合い、分類・整理。 グループごとに発表 [各テーマ 25 分] <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>[テーマ案]</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「博物館」に対するイメージとは？ …「博物館」施設の課題を引き出す ②行ってみたいと思う博物館とは？ …利用のきっかけや促進につながる要素・機能を引き出す ③富士宮にほしい博物館とは？ …（仮称）郷土史博物館への市民ニーズを引き出す </div> <ol style="list-style-type: none"> 5. 振り返り（事務局挨拶等） [5～10 分]

【収集した意見の活用】

策定委員会にて実施結果を報告し、基本計画の各項目の検討に役立てます。

◆参考事例調査対象（案）

基本構想で示された（仮称）富士宮市郷土史博物館の3つの役割「出会い・発見の場」「探求・想像の場」「歴史・文化の中核」の実現に向け、参考となる先進事例を対象に調査を行い、基本計画の検討に資する情報を収集します。

【調査対象候補】

	施設名	概要
1	品川区立品川歴史館	所在地：東京都品川区 開館年：昭和60年、令和6年4月 延床面積：2,367㎡ 特徴： 地域の歴史のほか、区内5地区の特色を紹介するコーナーを設けた文化観光・交流拠点
2	茅ヶ崎市博物館	所在地：神奈川県茅ヶ崎市 開館年：令和4年7月 延床面積：2,006㎡ 特徴： 市民との連携協力により、地域の自然や歴史・文化資源を掘り起こし、発信する拠点施設
3	ミュージアム都留	所在地：山梨県都留市 開館年：平成11年4月 延床面積：2,129㎡ 特徴： 豊かな自然や、市内に点在する史跡を紹介する「都留まるごと博物館」の拠点施設
4	刈谷市歴史博物館	所在地：愛知県刈谷市 開館年：平成31年3月 延床面積：4,264㎡ 特徴： 祭礼文化など周辺地域の特色を積極的に発信し、地域の中核となるミュージアム
5	諫早市美術・歴史館	所在地：長崎県諫早市 開館年：平成26年3月 延床面積：3,292㎡ 特徴： 小学校の副読本の内容と連携した歴史学習コーナーなど、地域の歴史・文化の拠点施設